

年度		みつわ会 関係	関連事項
昭和 34	6. 7. 4 11 8. 12 21 9. 17 23 10. 8 1. 25 3. 3	「みつわ会」発会式開催案内状出状 「みつわ会規約」制定実施 会費を入会金(300円)と年会費(600円)の二本建てとする。 「みつわ会」設立 前田社長を名誉会長に推薦し、加納利彦氏が会長に就任 「日新月報」を非年会金会員にも配布方会社に要請 会の全国組織化を目指して、全国支店長宛 会員加入の勧誘と支部設置につき協力方要請状を出状 「会員名簿」(昭和34.7.1 現在)作成配布 会社より会の初年度運営費補助金(60,000円)受領 日新月報への「みつわ会」欄設置につき会社当局に要請 名古屋支部発足 関西支部発足	長岡光五郎氏、支部長に就任 岡本幸次郎氏、支部長に就任
35	7. 1 8.	規約一部改訂 新規約により、前田社長が会長に就任 入会金を1,000円(終身会費)とし、年会費を廃止 「会員身上調書」作成	
36	12. 20	全会員に年賀状発送	36.1.23 鈴木元社長死去 36.2.19 土屋元社長死去
37	4. 18 7. 6 10	第1回懇親会日新箱根寮にて開催 関西支部より本部への要望書提出さる 規約一部改訂 役員呼称を「幹事」から「理事」に変更 佐藤文二郎氏が常任理事長となる 事務局設置 「細則」制定	
38	7. 10	規約一部改訂 年会費(300円)復活	
40	6. 28 7. 15	富澤社長が会長に就任 規約一部改訂	富澤社長 就任
43	7. 11	細則一部改訂(還暦祝い廃止)	日新火災創立60周年
45	11. 14	関西支部に四国、中国地区編入	
47	6. 27	楫西社長が会長に就任	楫西社長 就任
48	7. 11	安江寛治氏が常任理事長となる	
49	7. 7 10. 25 12. 12	会報「みつわ会便り」発行 日新月報に「OBコーナー」を設置 全会員に日新月報配布 規約大巾改訂 入会金廃止 理事制廃止 安江常任理事長が東京支部長となる (実質上「みつわ会代表」を兼ねる) 役員の任期を2年に(従来は1年)変更 全会員に日新火災カレンダー配布	

年度		みつわ会関係	関連事項
50	4. 12. 26	社員名簿に会員名簿を併載 単独名簿廃止 仙台支部発足	加島重雄氏、支部長に就任
55	7. 25	佐藤秀樹氏が東京支部長に就任	8.23 楫西会長死去 藤沢社長 就任
57	4. 1 6. 12	九州支部発足 広島支部発足	井原常雄氏、支部長に就任
58	1. 1	東京支部で集合年賀状作成 所属全会員に配布	
59	7. 25	横山康雄氏が東京支部長に就任 単独会員名簿(社員名簿併載と同一)復活	
60	4. 1	東京支部に静岡地区編入	8.28 藤沢社長死去 永松社長 就任
61	11. 7 2. 25	四国支部発足 北海道支部発足	山川平二郎氏、支部長に就任 森田栄徳氏、支部長に就任 4.22 永松社長死去 松室社長 就任
62	3. 13 6. 18 7. 10	北陸支部発足 静岡支部発足	第1回損保OB連絡会開催 木村政次氏、支部長に就任 土師英宗氏、支部長に就任 8.31 前田元社長死去
63	4. 1 8. 8 31 10. 26 29 2. 14	佐藤武宏氏専任事務局員となる 「みつわ会だより」復刊 仙台支部を東北支部に名称変更 規約全面改訂 東京支部長を「みつわ会代表」とする事を明定 本部会費制(年会費1,000円)を導入 新潟支部発足	日新火災創立80周年 (社)日本退職者協会に加入  社員名簿が有料配布となる  滝沢俊雄氏支部長に就任
64	1. 7		昭和天皇崩御「平成」に改元
平成 1	5. 23 7. 8. 10.	第1回本部役員会開催 会員名簿の体裁・内容変更 会社の「代理店新設及び新規契約(積立保険)紹介 キャンペーン」に支部組織を通じ協力運動を展開	松室社長より横山代表宛、左記 協力要請状受領(6.30) 会社より全会員に対し「21世紀に 向けて当社のとる企業行動に関 する大胆な提言募集キャンペー ン」への積極応募方呼掛けあり
2	6.  12. 21	前年度に引き続き「拡販キャンペーン」への協力運動を 実施  東北支部より「当会バッチ」作成につき提案あり	縄船社長 就任  会社より当会への補助金総額 および支部運営費補助の基準化 につき方針提示あり
3	5. 10. 11 18	支部運営費補助金基準化の為の第1次調整実施 高塚寅男氏代表に就任 東北支部発足15周年記念祝賀会開催	

年度		みつわ会関係	関連事項
4	5. 8. 9. 20 1. 3. 5 31	支部運営費補助金の第2次調整を行い、全支部基準額となる  第1回支部長会議箱根寮で開催 1. 会員資格の一部変更の件 2. 共済制度に関する件 3. 本部会費改訂の件 4. 規約改訂の件 1. 集合年賀状参加対象者を全会員に拡大 3. 5 本部事務局神田トークビルに移転 31 規約全面改訂 1. 章を設け、条文構成を整理 2. 嘱託再雇用の制度化・日新損調社員の一部(一般アジャスター)の日新火災への転籍に伴う会員資格の変更 3. 本部体制の定着化に伴う本部関係規定の整備 4. 中途退職者の会員資格を細則に規定 5. 本部会費を一部変更し、細則に規定(終身会費制の導入・年会費一括納付方式の採用)	会社より嘱託再雇用の制度化に伴う会員資格の一部変更につき提案あり  会社カレンダー有料配布となる
5	3.		会社より、当会に対し次のとおり指示あり 1. 当会への会社補助金のうち、支部交付金の割合を上げて会員への福祉の均霑を計りたい 2. 上記実施のため、事務局業務の一切を日新ライフサービス㈱に移管する 3. 上記方針を骨子とした改変を平成8年度から実施したい
6	4. 6. 15 1. 17	会社方針に基づき次のとおり改変実施 1. 事務局を日新ライフサービス㈱に移管する 2. 会社補助金のうちの支部交付金の割合を引き上げる 3. 「みつわ会だより」は廃刊し、社内報のみつわ会関係記事掲載の頁を若干増やす 4. 「集合年賀状」は廃止する 6. 15 第2回支部長会議箱根寮で開催 1. 事務局移管に伴う本支部間の業務連絡に関する件 2. 支部交付金増額の件 3. 「みつわ会だより」の廃刊に関する件 1. 17 日新ファミリーとして合同で義援金募集の取組みを行い、みつわ会もこれに積極的に協力し、日新ファミリー全体からの上乗せ加算を併せ、総額555万円を被災者27名に配分した 尚、みつわ会の被災者にも日新火災より災害見舞金が別途支払われた	阪神大震災発生 日新火災、関連会社、みつわ会の多数の方が震災で被害に遭われた
7	6. 9	増田三郎氏が会長兼東京支部長に就任	

年度		みつわ会関係	関連事項
7	6. 12 9. 11	細則一部改訂(弔慰金の額を増額) 第3回支部長会議箱根寮で開催 1. 関西大震災の報告と義援金のお礼(関西支部) 2. 各支部間の情報交換	
8	4. 1 6. 12 6. 27 9. 12	会員数800名を超える 細則一部改訂(祝金の増額と卒寿・白寿の新設) 東北支部創立20周年祝賀会開催 第4回全国支部長会議箱根寮で開催	黒谷社長 就任
9	9. 4	定例理事会と支部長会議を同日開催 第5回全国支部長会議箱根寮で開催 平成10年度以降の支部別交付金の配分と今後の運営について討議	
10	4. 1 9. 7 9. 10 12. 6 3. 18	規約細則一部改訂 新入会員の終身会費を2万円から3万円に改訂 会社方針に基づき以下の通り改変実施 1. 補助金の削減に伴い各支部への交付金を人数割から定額に固定 2. 本部事務局を全面的に日新ライフサービスに移管し、事務局への出社は廃止 定例理事会と支部長会議を同日開催 第6回全国支部長会議箱根寮で開催	横山元みつわ会会長死去  松室元社長・会長死去 高塚元みつわ会会長死去
11	4. 1 9. 2 12. 3	会員数900名を超える 平成11年度定例理事会並びに第7回全国支部長会議を箱根寮で同日開催 本部事務局 東京本社(御茶ノ水)に移転 東京本社ビル内にみつわ会談話室設置	東京本社御茶ノ水に落成
12	4. 1 4. 26 9. 7	吉川元祥氏が会長兼東京支部長に就任 平成12年度定例理事会並びに第8回全国支部長会議を東京本社で同日開催	野田社長 就任
13	4. 1 6. 21 9. 6 12. 11 3. 13	会員数997名になる 東北支部創立25周年祝賀会開催と記念誌発行 第9回支部長会議箱根寮で開催 臨時理事会を東京本社で開催し会社からの補助金廃止提案と対応方を審議	会社より補助金廃止提案を受ける
14	4. 1 6. 11.	会員数1,149名になる 会社補助金が500万円から100万円へ削減されたため、支部交付金を3,885千円から700千円へ変更 規約細則一部改定実施 (卒寿祝の廃止と白寿祝・喜寿祝金の減額) 会社方針に基づき「みつわ会便り」が社内報より独立 会員のEメールアドレス登録開始	
14	2. 7	平成14年度常任理事会並びに第10回全国支部長会議を東京本社で開催	

年度		みつわ会関係	関連事項
15	4. 1	みつわ会HP正式開設 会社からの補助金廃止(長寿祝金は会社から支給) 支部交付金を800千円に増額	
16	4. 20	松掛泰也氏が会長兼東京支部長に就任	
17	4. 1 1	みつわ会規約改定 会費未納者に関する規約を追加 関連会社在籍者の入会も審査の上、認める道が開かれる	宮島社長 就任
18	4. 25	沖 賢彌氏が会長兼東京支部長に就任	
19		常任理事会・支部幹事会の議事録を、HPに掲載開始	
20		みつわ会50周年記念集会を、各支部単位で開催 (特別支部交付金669千円を予算計上)	日新火災創立100周年
21	4. 1	会員数 1, 105名	
22	4. 1 3. 9 3. 11	会員数 1, 099名 文書保存規定の整備	東日本大震災発生 日新火災、子会社、みつわ会の 多数の方々が被災された
23	4. 1 22 9. 16 3. 15	会員数 1, 103名 東日本大震災の被災者に贈る「義捐金」の募集 東北支部支援の義捐金送金 (415名 468, 000円が寄せられた) 会社事務局の負担軽減策 1. 定例理事会議案の簡素化 2. 本部会費納入の振替手数料を会員負担に変更	日新火災と日新火災損害調査(株) の合併
24	4. 1 6. 14 20 12. 10	会員数 1, 107名 山口 浩氏が会長兼東京支部長に就任 本部会費年払い会員の対応 対象となる会員の年会費累計額が終身会費と同額となったことから終身会費を納付済みとみなし内規を定めることとした	村島社長 就任
25	4. 1 10.	会員数 1, 116名 会員名簿発行	